



プライム・ストラテジー株式会社

証券コード：5250

2025年11月期 第1四半期 決算説明資料



1. 代表挨拶と会社紹介

2. コアコンピタンス「KUSANAGI Stack」

3. 市場環境

4. 四半期ハイライト

5. FY2025事業戦略

代表挨拶

当社のビジネスとは

会社概要

沿革および業績動向、事例集

お知らせ

Pick Up Point

プライム・ストラテジー株式会社
代表取締役 吉政 忠志

日ごろ当社ビジネスをお支え頂き、誠にありがとうございます。前年第4四半期半ばから代表取締役に着任し、KUSANAGI関連事業の拡大、Magatama.AIビジネスの着手を行ってまいりました。今期はKUSANAGI Security Edition、Magatama.AIソリューションを市場に投入し、いよいよ事業拡大が形になり始める期です。

2025年第1四半期の結果と今後の展望をご覧いただき、この初夏に開示される中期経営計画を通してプライム・ストラテジーの展開にご注目ください。



当社のビジネスとは

当社はインターネット上でコンテンツを提供するサーバ（Webサーバ）のOS「KUSANAGI」を開発するメーカーです。

「KUSANAGI」は超高速の性能を持ち、セキュリティの高さが評価され、世界の主要なクラウドサービス上で利用されており累計稼働台数は9万台に達しています。

「KUSANAGI」は全世界のWebサーバの61.4%で稼働しているCMS（WordPressは全体の43.5%で稼働*）に強いOSです。

当社のビジネスは「KUSANAGI」のサブスクリプションサービスとマネージドサービスで主に構成されています。

サブスクリプションサービスが中心なので安定的な売り上げと利益拡大が期待できます



会社概要

社名

プライム・ストラテジー株式会社
英文社名：PRIME STRATEGY CO., LTD.

設立年月日

2002年12月2日

所在地

〒102-0082
東京都千代田区一番町 8 番地 住友不動産一番町ビル 1 階

代表取締役

代表取締役 吉政忠志

従業員数（連結）

23名(2025年2月末)

資本金

451,434千円（2025年2月末）

事業領域

KUSANAGI Stackの開発と提供

- ・ 超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
- ・ 高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
- ・ 戦略AI「ONIMARU® David」

KUSANAGI Stack事業

- ・ KUSANAGIマネージドサービス
- ・ クラウドインテグレーションサービス
- ・ ライセンス販売

連結子会社

PRIME STRATEGY NEW YORK, INC.
(米国ニューヨーク州)

資本業務提携先



株式会社イントラスト



吉政 忠志 代表取締役
マーケティング部管掌

1992年 インテック入社
2010年 吉政創成株式会社 代表取締役就任
2011年 PHP技術者認定機構 理事長就任
2016年 一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
代表理事就任
2018年 一般社団法人日本ネットワーク技術者協会
代表理事就任
2024年 プライム・ストラテジー株式会社 代表取締役就任

社外取締役

小舘 亮之
大崎 理乃
添田 繁永（監査等委員）
鈴木 隆之（監査等委員）
森田 芳玄（監査等委員）



城塚 紘行 取締役
経営管理部管掌

2013年 聖橋監査法人（現アーク有限責任監査法人）入所
2016年 三優監査法人入所
2019年 PwCあらた有限責任監査法人（現 PwC Japan
有限責任監査法人）入所
2020年 当社入社 執行役員経営管理部長
2025年 当社取締役就任



池宮 紀昭 取締役
クラウドインテグレーション事業部管掌

2008年 株式会社コナミデジタルエンタテインメント入社
2016年 AppMedia株式会社入社
2018年 当社入社
2020年 当社クラウドインテグレーション事業部 部長就任
2020年 当社取締役就任

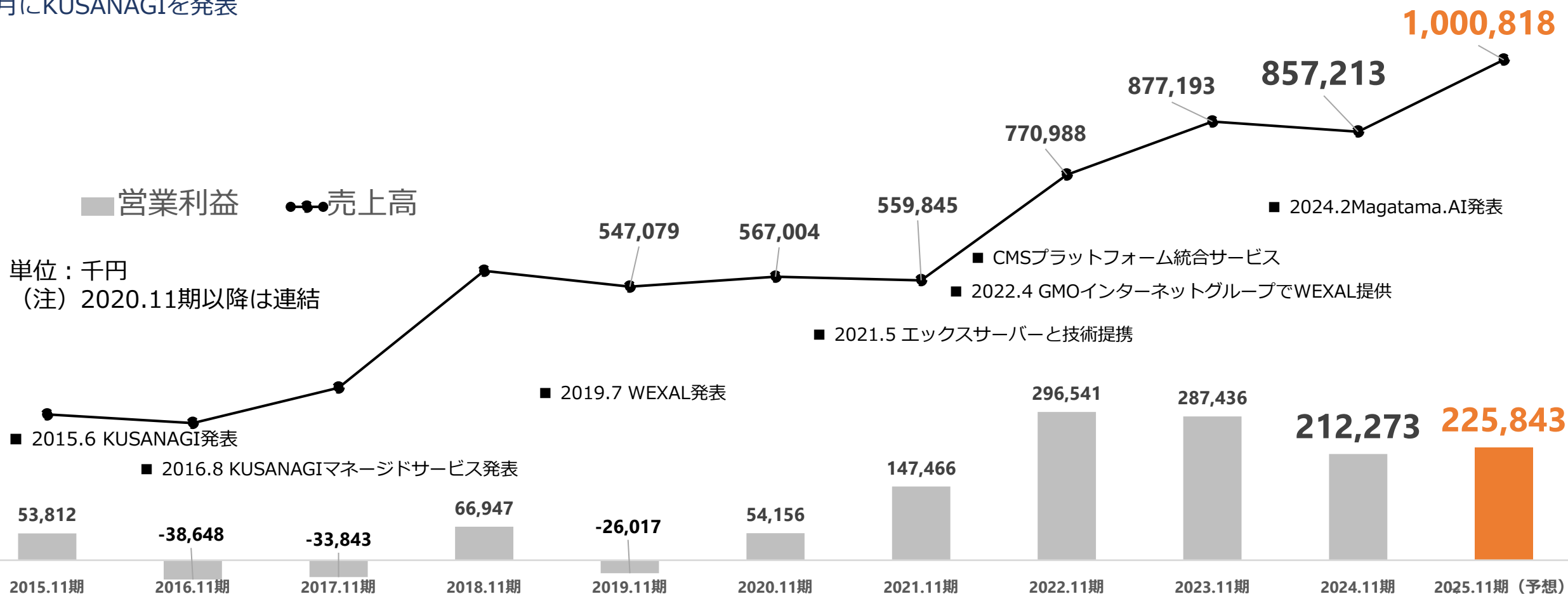
沿革及び業績動向

第1創業期 WordPress専門インテグレーター

第2創業期 KUSANAGI Stack事業の展開

WordPress専門インテグレーターとして、フロービジネスを展開。WordPress/PHP/Linuxに係る技術を蓄積し、2015年6月にKUSANAGIを発表

KUSANAGI Stackプロダクト群の開発およびマネージドサービスを中心としたストックビジネス中心の展開。自動化、AI化で利益成長フェーズへ



事例集

現在、約200サイトのお客様事例を公開しています

IT・サービス	コルネ株式会社(コルネ株式会社)	株式会社新報社(デイリー新聞)	AppMedia株式会社(アップメディア) (AppMedia)	株式会社NEWSY(hummu.「フムム」)	カナダ観光局(カナダ観光局)	法律・会計	鉄道・航空・運輸・物流
株式会社スポーツフィールド(コーポレートサイトなど6サイトの運営 担当)	コルネ株式会社 (WordPress専用ショッピングカートWelcart)	株式会社ワニマガジン(WANIMAGAZINE)	ゴジライン(ゴジライン)	PT. Acara Indonesia Global(PORTAL INFORMASI EVENT LOKALY 「エイト」)	POH(ホスト同機ジョブプロジェクト(PDH-Lab ホスト同機ジュニアプロ ジェクト))	レインメーカー株式会社(交通事業の弁護士・比較カタログ)	Yanryo Corporation of America (Sanryo Corporation of America)
Skyrocket株式会社(NewSphere)	株式会社デジタル・ト्यूジ・テクノロジ (dhtクラウド・フ ォイル管理「レボトエディション」)	合同会社コンダナスト・ジャパン (WBED)	セガホールディングス(Orbi Yokohama「オービー横浜」)	株式会社しくみラボ(COCO ORGANICS)	宇宙技術および科学の国際シンポジウム (ISTS) (ISTS)	レインメーカー株式会社(アトム法律事務所)	PT. Anandji Bintang Cemerlang(ABC Express 物流アプリケーション)
株式会社SAFELY(水産資源のセーフリー)	株式会社ファストコム(のこめとぐり商店)	合同会社コンダナスト・ジャパン (VOGUE GIRL)	マスコミ・新聞社	株式会社キュービック(Ceconas)	キャリアクワビジネス	レインメーカー株式会社(後援掲載の都道府県.com)	株式会社バイスサーブ(アンバーサークルーズ)
株式会社イーヅ(https://www.i2ts.com/)	日商エレクトロニクス株式会社(ERP事例サイト)	株式会社エレクトロニクス(VOGUE GIRL)	株式会社日本教育新聞社(日本教育新聞電子版「NIPPYO WEB」)	株式会社メディア・ワーク(ストナンサー)	株式会社サンリオ(株式会社サンリオ)	レインメーカー株式会社(アトム法律事務所・交通事業の都道府県)	アラムレンタカー(アラモレンタカー)
株式会社ACCESS(コーポレートサイト)	日商エレクトロニクス株式会社(コーポレートサイト)	株式会社株式会社ibisSPA「フレッシュ」	株式会社ジャパントナイズ(英語学習サイト Alpha Online)	株式会社NEWSY(しらべろ)	不動産・建設・住宅	レインメーカー株式会社(レインメーカー)	外食
株式会社あしたのチーム(株式会社あしたのチーム_コーポレートサイ トなど)	SCSK株式会社(ヤマハ・ネットワーク製品と事例のお知らせサイ トなど)	Y's Publishing Co., Inc.(ニューヨーク便利帳)	株式会社ジャパントナイズ(The Japan Times)	市政創成株式会社(市政創成株式会社)	株式会社リアルグイト(コーポレートサイト)	コアハラ法律特許事務所(コアハラ法律特許事務所)	株式会社松慶フーズ(株式会社松慶フーズ)
株式会社社会保険研究所()	レスキューワーク株式会社(マイ発見)	株式会社サムサム・メディア(WebChronos)	株式会社日経CNBC(マーケット経済専門チャンネル「日経CNBC」)	株式会社ビーオービー(展示会とMICE)	住友不動産株式会社(住友不動産関連WEBサイト群)	コアハラ法律特許事務所(コアハラ法律特許事務所)	HappySpace Co.,Ltd.(ダイニング マサフ)
ひばり日ネクスツスコップ(PJA Data Marketing Solutions)	01DESIGN(01DESIGN)	U.S. Japan Publication N.Y., Inc.(UP NEWS Advanced)	新報社(新報社)	株式会社キュービック(HOP)	株式会社マックス(パートli.stay & grow 馬場)	株式会社ファースト(国際特許事務所/ファースト 国際特許事務所)	人材
株式会社アンダーワークス(コーポレートサイト)	株式会社アースタン(AISTEAR)	トウ・ディファクト、大日本印刷 (hontoヘルプサイト)	テレビ朝日(touch★テレアプ)	株式会社キュービック(エアプロ)	株式会社マックス(パートli.stay & grow 馬場)	自動車・輸送用機器	株式会社クロテック(クロテック採用サイト)
株式会社トモノカイ(東京都警署警防の会)	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジ(dht)	コンダナスト・ジャパン(WBED)	株式会社サンライズ(リッピング新聞社 (おっってWeb))	株式会社キュービック(エビカ)	株式会社マックス(パートli.stay & grow 馬場)	SUBARU(コーポレートサイト)	DRIVE INTO CODE(DRIVE INTO NEXT)
DATUM STUDIO株式会社(コーポレートサイト)	株式会社T(WOMAGame)	コンダナスト・ジャパン(VOGUE GIRL)	大学・教育	株式会社キュービック(誰でもできる簡単整理)	株式会社マックス(パートli.stay & grow 馬場)	株式会社アップカレッジ(アップカレッジ)	株式会社メンバーズキャリア(株式会社メンバーズキャリアコーポレートサイト)
Supership株式会社(コーポレートサイト)	株式会社ウェブダッシュ(株式会社ウェブダッシュ)	株式会社主観と主生活 (暮らしとおしゃれの編集室)	インターキャスト、青山学院 サイト構築(青山学院公式サイト)	株式会社キュービック(いもろくし.com)	有限会社 北陸環境技術工業(なんでも商)	株式会社カーフンティア(THE REDWOOD MAGAZINE)	株式会社ホールハート(BUDDYZ LIVE!)
Supershipホールディングス株式会社(コーポレートサイト)	ジー・プラン株式会社(andronavi)	株式会社主観と主生活 (PASHIPLUS「パッシュプラス」)	学校法人昭和女子大学 (昭和女子大学)	株式会社キュービック(イモロク)	株式会社Room&Room(Inc.)	株式会社カーフンティア(株式会社カーフンティア)	株式会社ホールハート(アドベンチャーズ)
パソニックオペレーションナルエクスセレンス株式会社(a&d)	株式会社ライノ(RHOVHNHNM「ファイナル」)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	アルー株式会社(ALUGO)	株式会社キュービック(カービックタワシ)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社ブリュストン(バイククラブを応援するコミュニティサイト「Moto-Bridge・ 「モトブリッジ」」)	株式会社ホールハート(東京アドベンチャーズ)
株式会社エタリンクス(マッチメイ)	株式会社アマナ(IMA ONLINE)	株式会社主観と主生活(ar「アール」.web)	国立大学法人金沢大学(国立大学法人金沢大学)	株式会社キュービック(RexQ)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	メルセデス・ベンツ日本株式会社(Mercedes-Benz LIVE)	株式会社ホールハート(HALL HEART)
株式会社エタリンクス(Rosch(ルーチ))	株式会社Active node(ドラフト会議ホームページ)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	国際基督教大学(国際基督教大学)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	プリアストン(プリアストン)	インダリジェンス(インダリジェンス)
日本季節園芸株式会社(コーポレートサイト)	株式会社ニプロダクシオン(JOKURUKATA)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	公益財団法人緑地予防会(公益財団法人緑地予防会 オフィシャルサイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	銀行・証券・保険・各種金融	アールー株式会社(アールー株式会社)
株式会社エタリンクス(マッチングアプリplus)	科学技術振興機構(UST)(科学技術振興機構(UST))	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社アピント(株式会社アピント)	食品
株式会社ランシシステム(サイバーテック/ソリューション)	マイナビ株式会社(マイナビウーマン)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	freee株式会社(フリースタイル、PARALLEL CAREER)	株式会社M J「ミルコム」
SCSK株式会社(メッシュWiFiならPicoCELA「ピコセラ」 SCSKの関連 企業サイト)	Adobe(Adobe)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	日本クラブ(The Nippon Club)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	野村證券株式会社(NEXT LEADERS LAB)	
株式会社 Doctor Web Pacific (日本人) (Dr. WEB Anti-virus)	Adobe PLUS(Adobe PLUS)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人 Rails 技術者認定試験運営委員会(一般社団法人 Rails 技術者認定試 験運営委員会)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社りそな銀行(RicCoスタートクラブ)	
株式会社キュービック(ニココム)	Saman(Saman)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	米原市商工会(orie-mailbara)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社マネーフォワード(MONEY PLUS)	
Think株式会社(わたしのネット)	株式会社カカココム(コーポレートサイト)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	独立行政法人国際交流基金(日本国際協力試験 オンライン登録システム)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	PT. Bank Negara Indonesia(PT. Bank Negara Indonesia)	
ハート株式会社(IDEAS FOR GOOD)	100SHIKI_IDEA(IDEA100SHIKI_IDEA1IDEA)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人 Python エンジニア育成推進協会(一般社団法人 Python エンジニア 育成推進協会)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	オムロンヘルスケア株式会社(オムロンヘルスケアの国内向けデータソリューション サイト)	株式会社ヴァンダムセマダ(VENDOME AJOYAMA MAGAZINE)
ハート株式会社(English Hub)	株式会社メディアジーン (インフォバートグループ) (IDIGDAY)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	BOSS-CON JAPAN(BOSS-CON JAPAN)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリー)	
ハート株式会社(EDGE GUIDE)	株式会社アースタン(コマトホ)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	PHI技術者認定機構(Phi技術者認定機構)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	ホットマン株式会社(ホットマン株式会社)	
株式会社ベイクアップ(スマート家電)	株式会社レイタ(ホームページ大学)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	RSN Japan株式会社(RIEDEL「リーデル」 公式サイト)	
SCSK株式会社(Yamaha Network Innovation Forumサイト)	Qeisc(株式会社Qeisc)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリーマート)	
株式会社キョウワカー(KW NEWS クリッピング)	出版社	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリーマート)	
Orange株式会社(Orange株式会社)	株式会社カンセンソフト(ホームチャンネル)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリーマート)	
Orange株式会社(TRIPS「トリップス」)	株式会社新報社(yomyom)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリーマート)	
株式会社Stayway(Stayway media/ステイウェイメディア ア) Stayway(ステイウェイ)	株式会社新報社(Book Bang)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリーマート)	
株式会社オックスコンサルティング(HOTELIER「ホテルエロ」)	株式会社新報社(オックス)	株式会社主観と主生活 (CHANTO「ちんと」)	東京工科大学(東京工科大学 学内教育用サイト)	一般社団法人日本ネットワーク技術者協会(一般社団法人日本ネットワーク技 術者協会 公式サイト)	株式会社ナベカ耳(株式会社ナベカ耳)	株式会社フアミリーマート(フアミリーマート)	

世界3位のホスティングプロバイダー 『Hostinger』のVPSで KUSANAGIが利用可能に！ 超高速WordPress環境を提供開始



世界中の300万人以上の顧客からの高い信頼

Support 24h



HOSTINGER



KUSANAGI

Powered by  Prime Strategy



PRESS RELEASE

報道関係者各位



WordPress テーマ・プラグイン 脆弱性情報のダイジェストを無料でお届けする「WordPress Security Advisory」を開始

プライム・ストラテジー株式会社（代表取締役 吉政 忠志、本社所在地：東京都千代田区、以下「プライム・ストラテジー」）は、WordPress テーマ・プラグイン 脆弱性情報のダイジェストを 無料でお届けする「WordPress Security Advisory」を開始したことを発表しました。

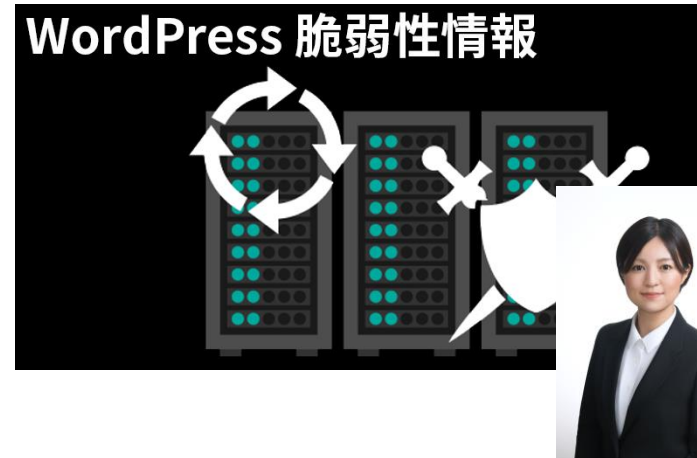
本サービス開始の背景

Webサイトへの悪意ある攻撃が増加し、特に高いシェアを持つWordPressが標的になっています。現在、日本国内のCMSのシェアでWordPressが82.8%のシェアを得ており、特に上場企業においては、WordPressが使用されているドメイン数は4,343サイト※ということがわかりました。2023年から2024年にかけての比較をすると1年間でWordPressのサイトが上場企業で約600サイト増えています※。

※参照元：「上場企業CMS調査レポート 2024年8月度」（調査：株式会社DataSign）

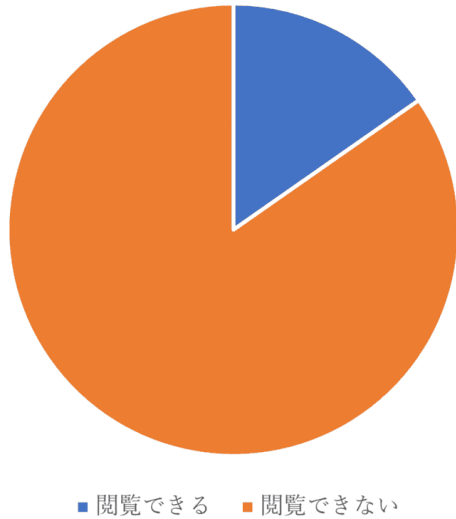


マイナビニュースにて
連載開始

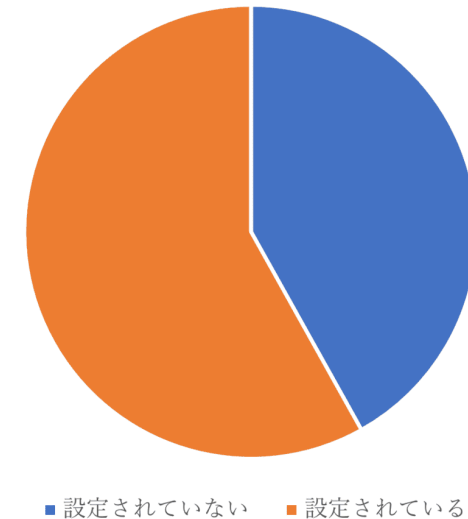


- 日本企業・団体のWordPressサイト182,405サイトのうち15.3%でユーザーIDがインターネットで閲覧できる状態にあることがわかりました。また41.9%でログイン画面にアクセスできることがわかりました。
- 引用元：<https://www.prime-strategy.co.jp/information/wordpresssec/>

インターネット上でユーザーIDが閲覧できる状態の割合



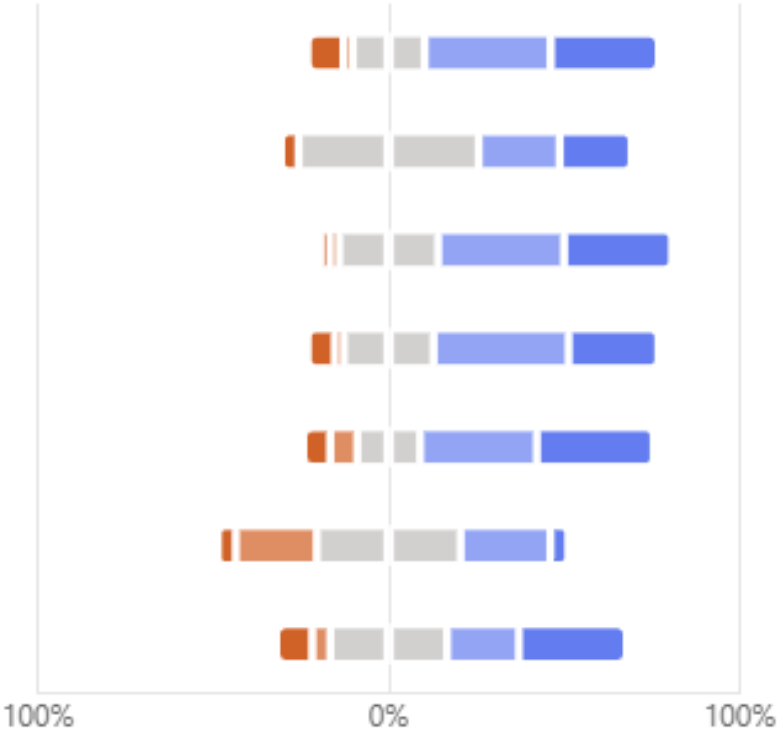
Basic認証が設定されていないサイトの割合



- 2025年3月度調査（既存顧客全件調査）

● 非常に不満 ● 不満 ● どちらでもない ● 満足 ● 非常に満足

信頼性
使いやすさ
セキュリティ
性能
安定性
費用
コミュニケーションの取りやすさ



KUSANAGIサミット 2025 WordPress編

登壇者

 Prime Strategy

WordPress 祭

ビジネスコミュニティの

セキュリティリスク/管理工数の増加/サイト遅延
プラグイン/適切な運用方法...などの

課題解決方法が学べるセミナー

6.21 土 13:00~16:10  ONLINE



大串肇様



徳丸浩様



北島卓様



「KUSANAGI」が Red Hat Enterprise Linux に対応 Prime Strategy

4月9日発表

Red Hat Enterprise Linuxは、中央省庁・官公庁・自治体、大企業に特に強く、代表的なLinux OSとなります。KUSANAGIの有償ライセンスがRed Hat Enterprise Linuxに対応することで、Red Hat Enterprise Linuxユーザーへリーチできるようになります。

特に中央省庁・官公庁・自治体、大企業においては、OSSの動作保証、セキュリティ強化、アップデートに対する注目が高まっています。

KUSANAGI有償ライセンスをご利用いただくと、WordPress系統の動作保証、セキュリティ面のさらなる強化とアップデートの手間を軽減できます。プライム・ストラテジーの重点ターゲットである中央省庁・官公庁・自治体、大企業のお客様により万全な実行環境を実現するべく、今回、超高速CMS実行環境「KUSANAGI」のBusiness Edition、Premium Edition、Security EditionのRed Hat Enterprise Linux対応を進めました。

- ・ マーケティング部（管掌 吉政忠志） 2025年11月期初1名⇒合計7名
 - ・ 執行役員 マーケティング部長 入江直樹（2025年4月入社）
 - ・ AIビジネス推進室 室長 執行役員 押尾孝浩（2025年4月入社）
 - ・ ビジネス推進室 室長 穂苅智哉（2025年1月入社）

入江直樹プロフィール：

IT系大手企業で長年マーケティング部門及び海外部門を管掌し、取締役としての経験も長い人材。
日本のIT企業で海外展開を成功させた数少ない人材。

押尾孝浩プロフィール：

IT系上場企業で長年CTOを務めた現役AIエンジニア。日本の数少ないソリューションアーキテクト。
製品企画・開発はもちろん、事業運営、マーケティングにもたけている人材。

穂苅智哉プロフィール：

マーケティングと営業で実績が高い、若い管理職。「WordPressの教科書」の共同執筆者。

- ・マーケティング部の増員・強化
- ・日本市場で活動をしていないHOSTINGER社との契約の実現
- ・中央省庁・官公庁・自治体、大企業に強いRed Hat Enterprise LinuxにKUSANAGI有償ライセンスが対応

中期経営計画開示に向けての準備を着々と進めています



1. 代表挨拶と会社紹介

2. コアコンピタンス「KUSANAGI Stack」

3. 市場環境

4. 四半期ハイライト

5. FY2025事業戦略

「KUSANAGI Stack」

「KUSANAGI」のパフォーマンス

「WEXAL Page Speed Technology」
「David」

KUSANAGI マネージドサービス

CMS/Webプラットフォーム統合サービス

事業構成

国内・海外ライセンス展開

当社の差別化・競争力 まとめ

すべての過程で高速化する市場唯一の製品群



超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
高速化エンジン「WEXAL Page Speed Technology」
戦略AI「ONIMARU David」

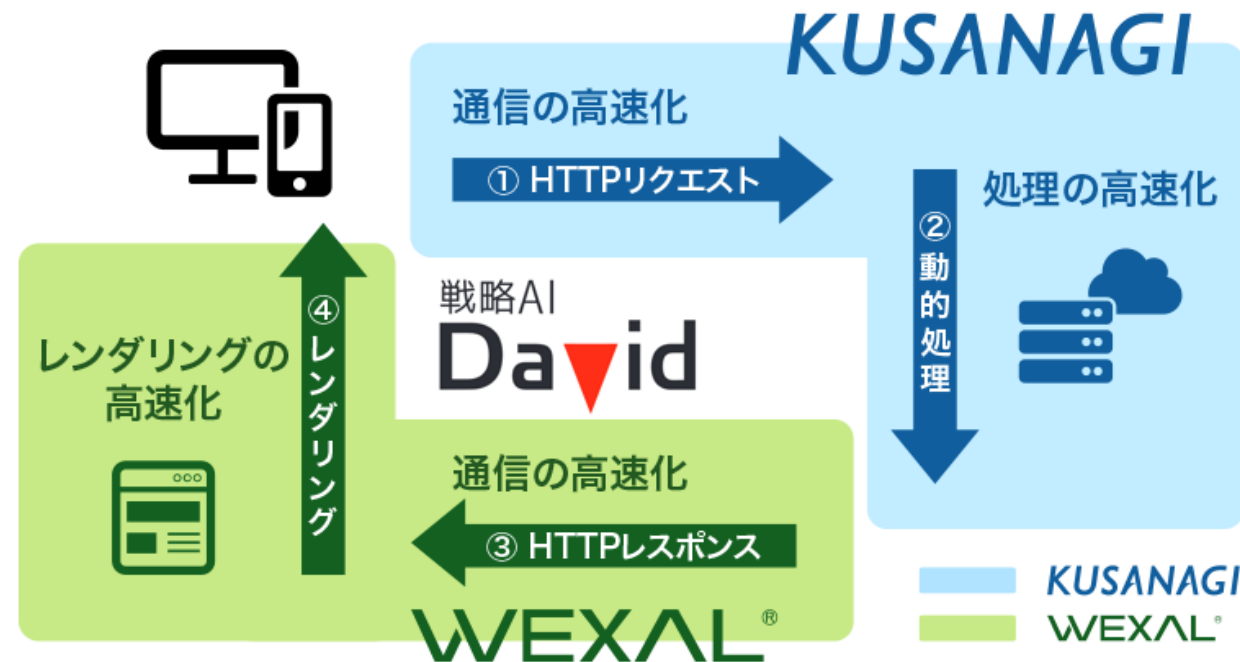


日本国特許第7523733号
日本国特許第7530383号
米国特許 US 12,111,876 B2
* 米国特許出願・審査中

28プラットフォームで展開 ※1
累計稼働台数9万台 ※2

SPEED & SECURITY & COST

画面表示するまでのすべての過程を高速にチューニング



※1：2024年9月現在
※2：2024年7月現在

「KUSANAGI」のパフォーマンス

WordPress/CMSに特化した
超高速チューニングと
セキュリティ強化のチューニングを
以下の組み合わせで行っているOSが
「KUSANAGI」です。

プラグインで高速化する
製品もあるが限定的

CMS実行環境イメージ

アプリケーション



プログラム



サービス

オペレーティングシステム



実行環境

データベース

KUSANAGI
Powered by Prime Strategy

KUSANAGI
は、すべての
レイヤーを
高速化する

キャッシュ
サーバ

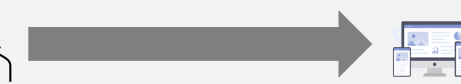


キャッシュサーバ(CDN)の
利用で高速化もできるが
限定的な高速化

1秒あたりの処理可能リクエスト数

16,046

一般的な環境



KUSANAGI ECサイトや会員サイト等（キャッシュ非使用）

速い



超高速CMS実行環境
KUSANAGI
Powered by Prime Strategy

KUSANAGIメディアサイトなど一般的なページ（キャッシュ利用）

速い！！



超高速CMS実行環境
KUSANAGI
Powered by Prime Strategy

260倍

105



1.8倍

61

一般的な環境

「KUSANAGI」
キャッシュ非使用

「KUSANAGI」
キャッシュ使用

AlmaLinux ※環境1

超高速CMS実行環境
KUSANAGI 9 ※環境2

*環境1 AlmaLinux 8.9
Microsoft Azure Standard D4as_v5-インスタンス(3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2
*環境2 KUSANAGI 9.4.8-1
Microsoft Azure Standard D4as_v5-インスタンス(3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2



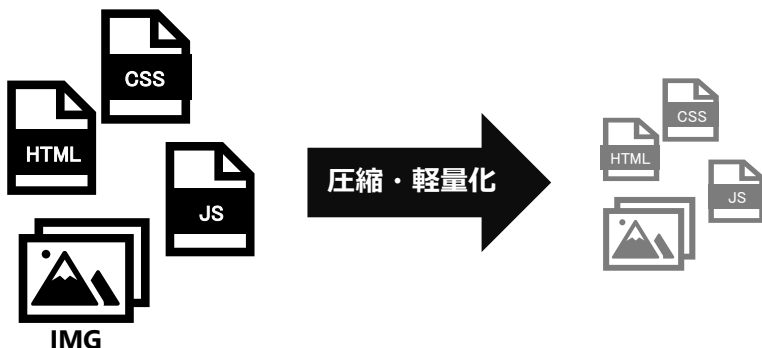
「**WEXAL Page Speed Technology**」は、Webシステムのための「高速化エンジン」。
ブラウザ表示の自動チューニングを実施し、UX（ユーザー体験）の向上を実現します。

メリット

2

リソース最適化による高速化と転送量の削減

画像やJS、CSSのリソースを圧縮し、軽量化する。リソースの最適化により、表示の高速化だけではなく転送量を削減します。



メリット

1

戦略AI Davidによる最適化戦略の自動生成

戦略AI Davidがエンジニアに代わってブラウザの環境に合わせてページごとに最適化戦略を自動生成



戦略AI David
自動最適化

エンジニアが最適化に
悩む必要はない

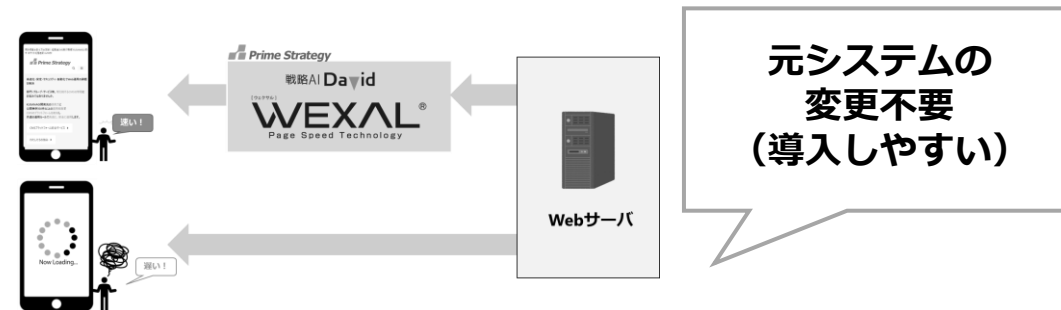


メリット

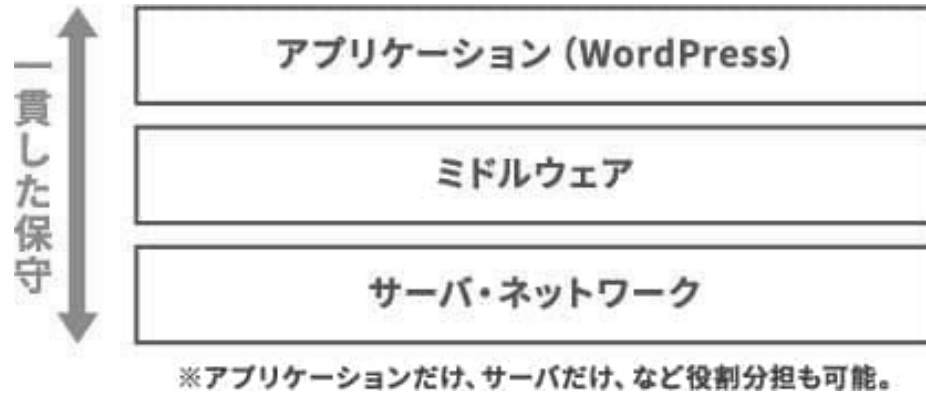
3

オリジナルデータの改変なし

オリジナルのリソースやプログラム、データベースに保存されているデータなどの改変は行わない。



WordPressなどのCMSからサーバの運用管理までを一貫してサポート



CMSの運用に必要なものがセットになった**フルマネージド**型のサービス

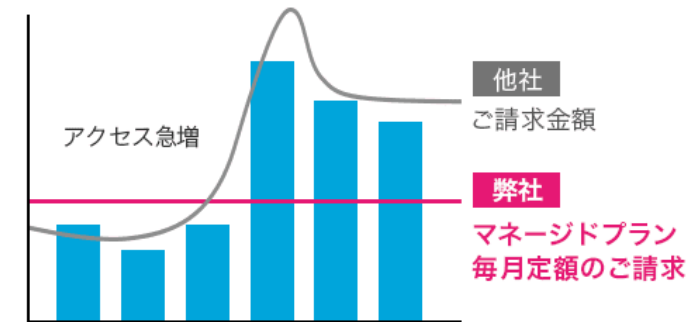
サーバ費用込み

障害対応24時365日

セキュリティ対応

技術サポート

年間予算を立てやすいクラウド料金込みの**月額定額制**。
一時的な**アクセス増加**があっても**料金はそのまま**。

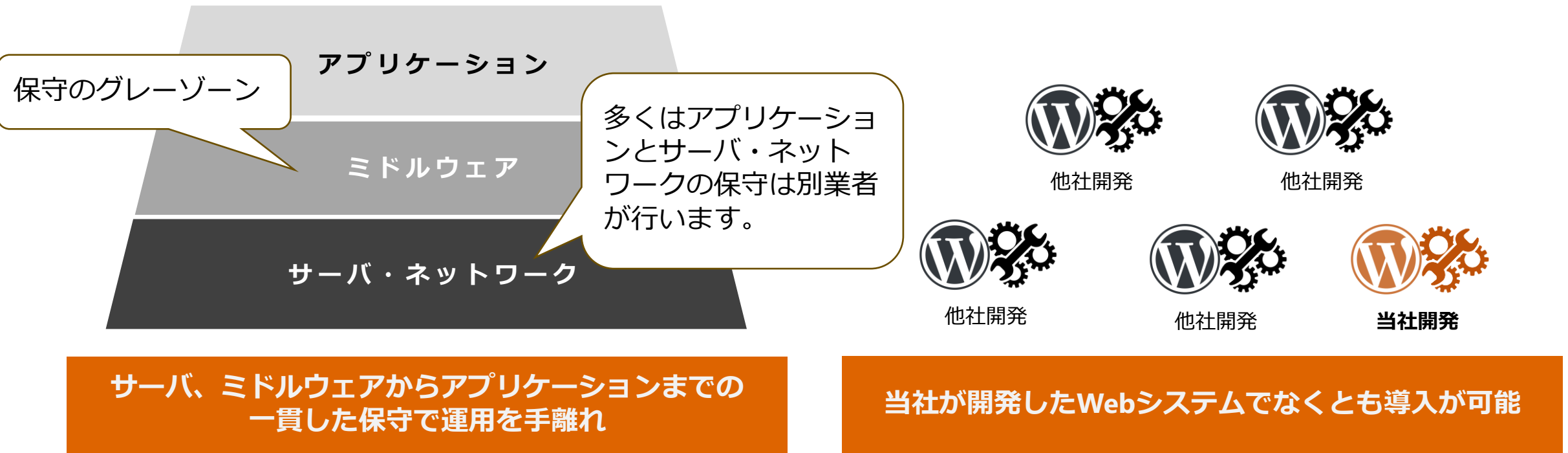


マーケティング・Web担当者様
情報システム部門の担当者様に

**CMSの運用を手離れして
コンテンツ作成など本来の業務に集中できる**

KUSANAGIマネージドサービスの競争力

KUSANAGIマネージドサービスとは企業向けWordPressサイトおよびサーバの運用管理まで行うマネージド型のサポートサービスです。マーケティング、Web担当者の方が本来の業務としているコンテンツ作成等に集中できる環境を提供します。



一般的には**他社が開発したWebサーバを引き継いで保守をしません。**

また、サーバ、ミドルウェアからアプリケーションまでの一貫した保守を提供していないことが多いです。

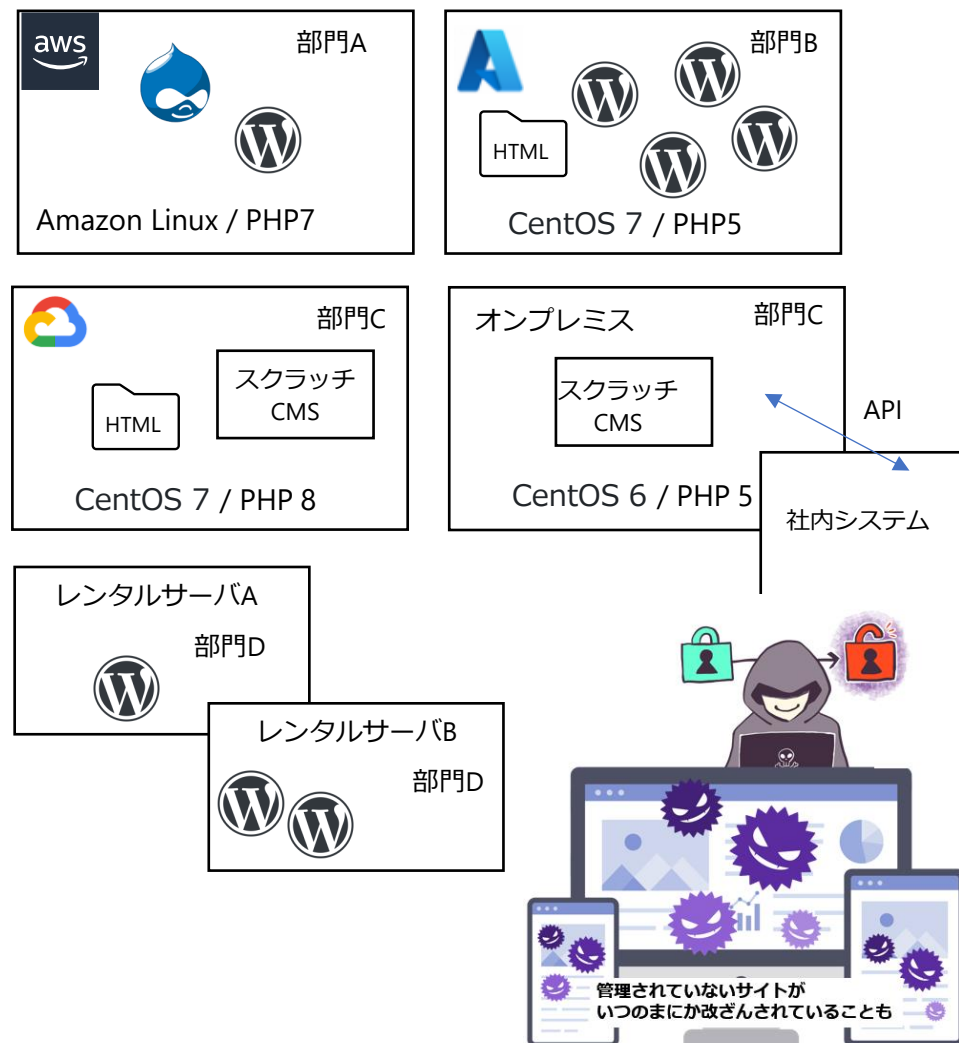
参考情報：競合比較表

		KUSANAGI マネージドサービス	A社	B社
技術力	他社が構築したWebサイトの引継ぎ保守	◎ 事例多数	— 未対応	— 未対応
	WordPressの技術力・保守力	◎ 事例多数	△	△
パフォーマンス	突発的なアクセス増への対応	◎ KUSANAGI (標準)	△	—
	パフォーマンスの向上	◎ KUSANAGI (標準) 追加チューニングも可	△ 有償チューニング	—
	AIによる自動チューニング	○ WEXAL (有償)	—	—
	クラウド利用料金の軽減	◎ 月次料金に含む (定額)	—	—
サポート力	サーバ・ネットワーク・ミドルウェア・アプリケーションまでのフルマネージド	◎ 標準料金に含まれる	△ 一部に限定	— WordPressのみ
	技術者による技術サポート	◎ 電話・オンライン	○ オンラインのみ	△ 有償
	24時間365日対応	○ オプション	○ オプション	— 未対応
	レポーティング	○ 運用レポートと定例 (オプション)	○ オプション	— 未対応

解説はhttps://www.prime-strategy.co.jp/wordpress_managed/

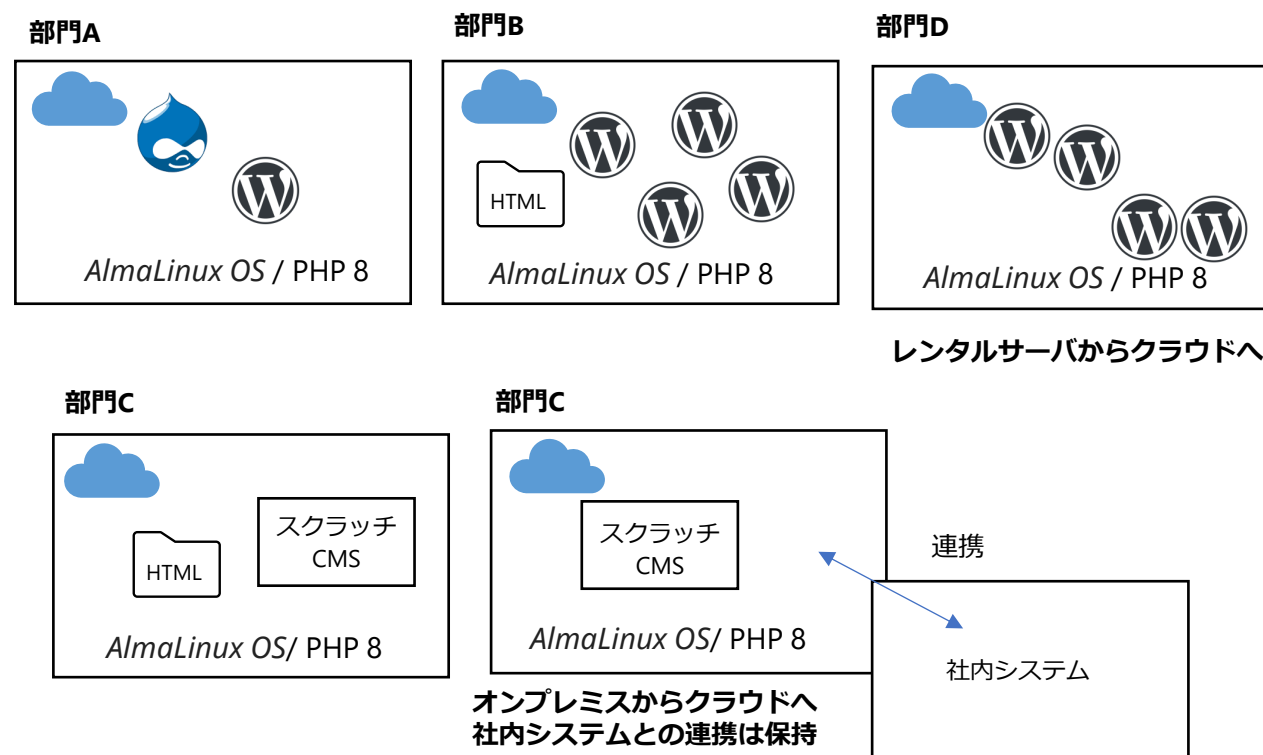
CMS / Webプラットフォーム統合サービス

乱立するWebサイトが抱えるセキュリティとガバナンスの課題



クラウドプラットフォームを統一
OSやミドルウェアを最新化し、統一されたルールで運用

統一したセキュリティ環境での運用



統一したセキュリティ環境での運用サービスに定評

プランニング

- ・環境調査
- ・サイトリスト作成
- ・課題点の洗い出し
- ・制作ベンダーとのやりとり
- ・運用ルールの方策

移行

- ・サーバ構築
- ・サイト移設
- ・セキュリティサービスの導入
- ・CMSのアップデート

運用

- ・障害対応
- ・メンテナンス
- ・セキュリティアップデート
- ・レポート
- ・ドメイン・SSLなどのアカウント管理
- ・制作ベンダーとの連携
- ・各種ご相談



サーバ費用
込みの定額料金



技術サポート



24時間365日
障害対応



セキュリティ
対応



メンテナンス



バックアップと
復旧

計画段階からご支援して、プラットフォームの統一を実現します

「KUSANAGI」などコアとなる基礎技術・プロダクトの開発
AI・自動化などのテクノロジーを最大限活用した各種サービスの展開

ストック型ビジネスを中心に展開

ストック型ビジネス

ライセンス

売上
比率 **15%**

有償版ライセンス

KUSANAGIのクラウド事業者を通じた世界販売



知的財産

ブランド/知的財産のライセンス提供



KUSANAGIブランド

国内特許取得済み
米国特許申請・審査中
知的財産

KUSANAGIマネージドサービス

売上
比率 **70%**

KUSANAGI+KUSANAGIの開発元としてのマネージドサービスの付加価値

単一のWebシステム保守運用サービス

顧客の単一のCMS等Webシステムの保守運用サービス

CMSプラットフォーム統合サービス

顧客の複数のCMS等Webシステムの統合管理サービス

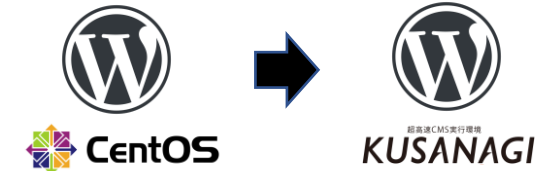
フロー型ビジネス

クラウドインテグレーションサービス

売上
比率 **15%**

初期導入時のサービス

KUSANAGIマネージドサービス導入時のシステム移行



保守運用後のサービス

保守運用開始後の顧客Webシステムの追加開発



日本国特許 第7523733号
米国特許 US 12,111,876 B2

戦略AI **Da▼id**
ウェブコンテンツの自
動高速表示制御方法

日本国特許 第7530383号
米国特許 出願・審査中

ウェブサール **WEXAL**®
Page Speed Technology
ウェブコンテンツの
自動表示制御方法

Microsoft Azure

aws

Google Cloud Platform

合計28クラウド事業者
2024年9月現在

地域	知財提携	マーケット プレイス
日本	2社	◎
アジア	TBD	◎
北米	TBD	◎
大洋州	提携先企業の 開拓を実施	○
中南米		○
欧州	TBD	◎
中東	TBD	○
アフリカ	TBD	○

当社の差別化・競争力 まとめ

製品 競争力 ・ 差別化

ターゲットは全世界の
Webサーバの
62.0%のCMS
(WordPressは全体の
43.6%で稼働) *

CMSに特化した
高いセキュリティ

超高速性能
通常環境の
260倍

主要クラウドとの
パートナーシップ
AWS、Microsoft、
Google等11社

*引用元 https://w3techs.com/technologies/overview/content_management

KUSANAGI
無償版による
参入障壁

KUSANAGI
無償版による
普及力・
認知度向上

大手
プロバイダー
への技術提供
実績

特許に
裏付けられた
高い技術力

サービス 競争力 ・ 差別化

安定した事業拡大を
実現する
サブスクリプション型
サービス

他社が構築した
Webサイトを
保守できる
技術力の高さ

国内屈指の
豊富な実績
(公開事例200サイト)

WordPressの
リーディング
カンパニー

WebサーバOSや保守サービスプロバイダーとしては
国内屈指の技術力と実績を持っています。

1. 代表挨拶と会社紹介

2. コアコンピタンス「KUSANAGI Stack」

3. 市場環境

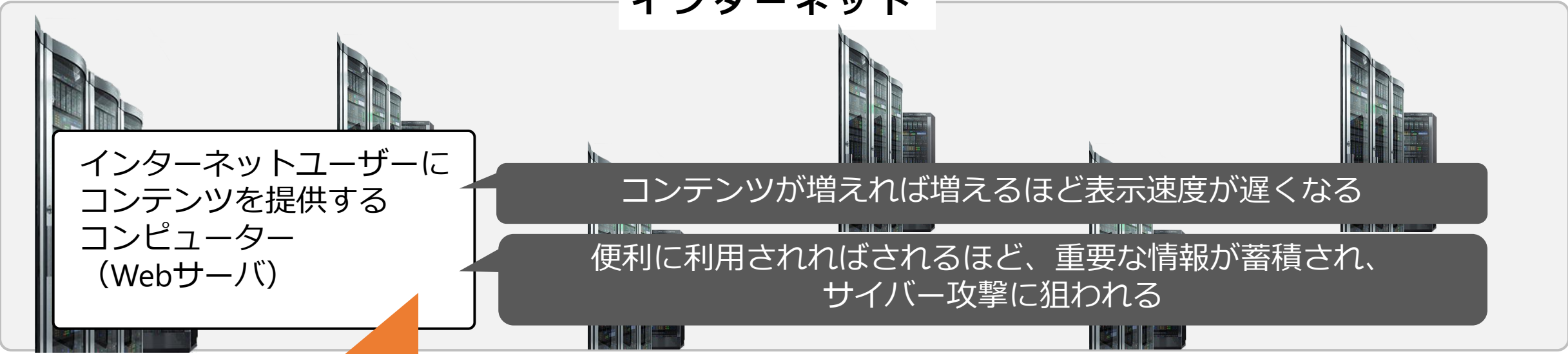
4. 四半期ハイライト

5. FY2025事業戦略

ターゲット市場

WordPressのリーディングカンパニー

インターネット



インターネットユーザーに
コンテンツを提供する
コンピューター
(Webサーバ)

コンテンツが増えれば増えるほど表示速度が遅くなる

便利に利用されればされるほど、重要な情報が蓄積され、
サイバー攻撃に狙われる

プライム・ストラテジーはWebサーバを超高速化し、
安全に運営できるようなWebサーバの保守サービス
(サブスクリプションサービス) を提供する会社です

インターネット

インターネットユーザーに
コンテンツを提供する
コンピューター
(Webサーバ)

昔はコンテンツをプログラミングで作成し、表示していました

コンテンツを効率的に作成したり更新できるように
コンテンツを管理するソフトウェアのニーズが増えました

そこで登場した、プログラミングをしなくてもコンテンツを作れて更新できる
ソフトウェアが「CMS (Contents Management System)」です

今では、全世界のWebサーバの**61.4%**でCMSが稼働
WordPressは全体の**43.5%**稼働*

*引用元 https://w3techs.com/technologies/overview/content_management

CMSもWordPressも当社のターゲットであり、
WordPressは当社が特に強い分野です。

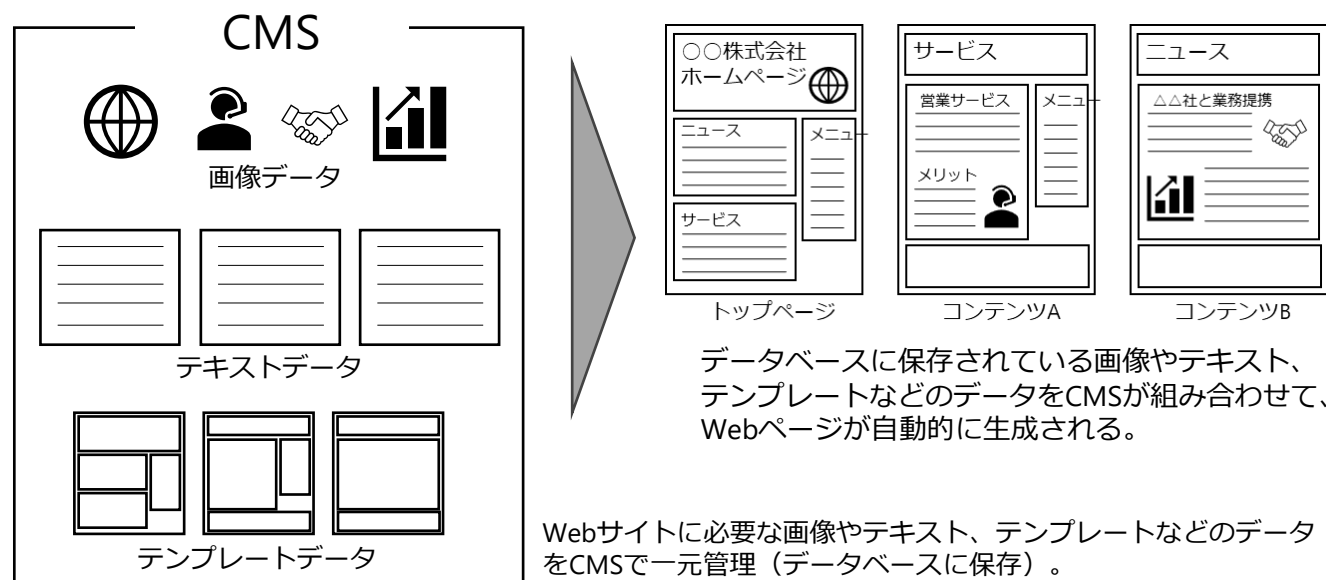
CMSとは、Webサイトに詳しくない人でも、プログラミングをせずにページの追加、更新ができるツール。文章や画像、レイアウトなどが一元管理され、効率的にWebサイトの運用ができます。
CMSは全世界のWebの約70%に普及しているソリューションです。（[W3CTechs 2025年4月](#)）

CMSを「導入していない」Webサイト



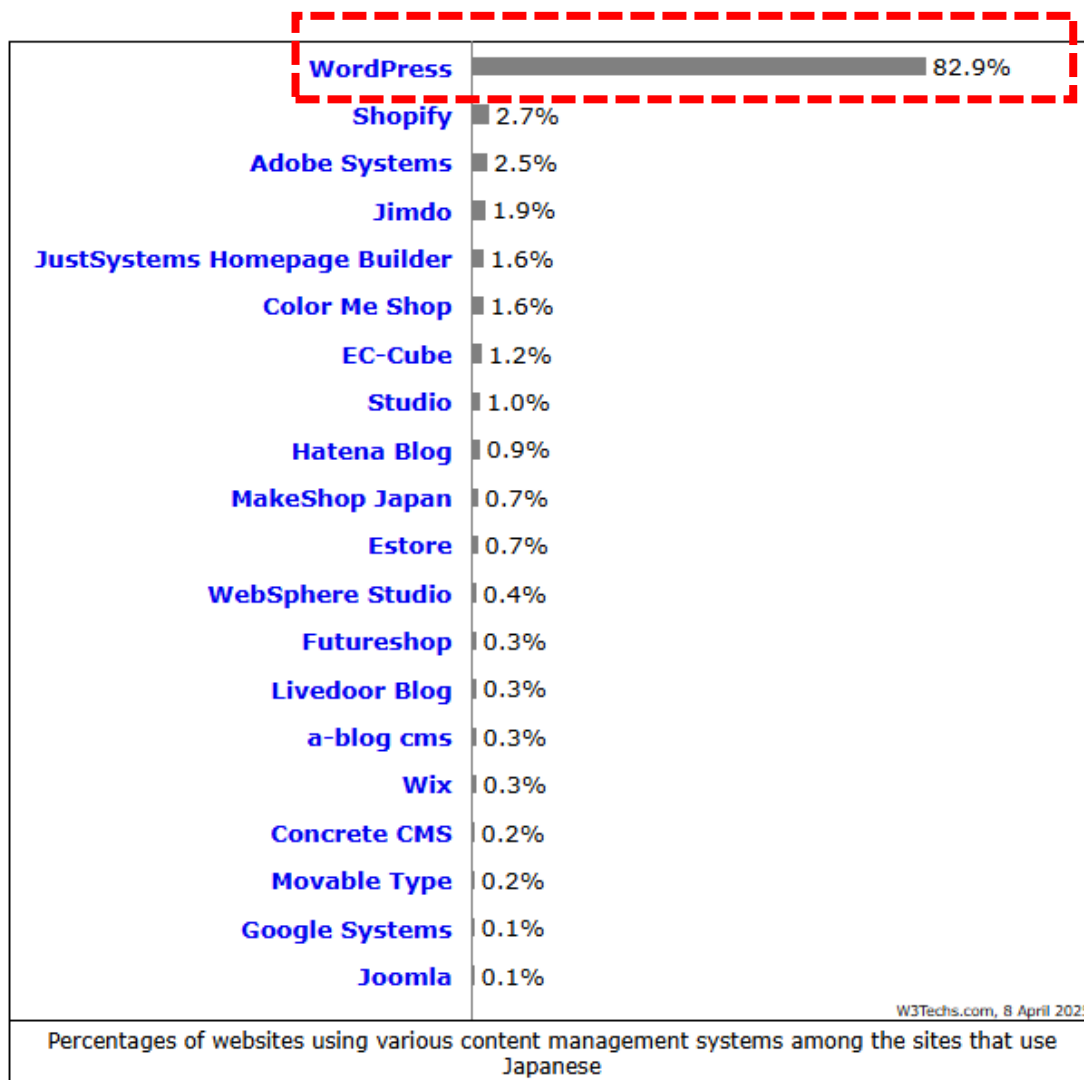
1ページずつ完成系のWebページのデータを作成し、保存・管理している。Webページを作成する専門知識が必要。また、共通部分に変更があった場合、すべてのページを修正する必要があるなど、運用にも工数がかかる。

CMSを「導入している」Webサイト



専門知識なしでWebページの更新・追加ができることから、企業サイトから個人サイトまで、広くCMSが利用されるようになった。

WordPress（ワードプレス）は代表的なCMSの1つであり、国内のCMSの82.9%がWordPressとなっている。（[W3Techs 2025年4月](#)）



一般的なCMSの良い点と課題

良いところ

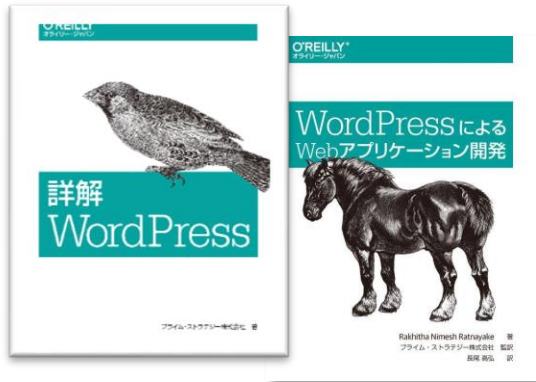
- ・コンテンツの更新が効率的
- ・カスタマイズが容易

動的CMSを利用した際の一般的な課題

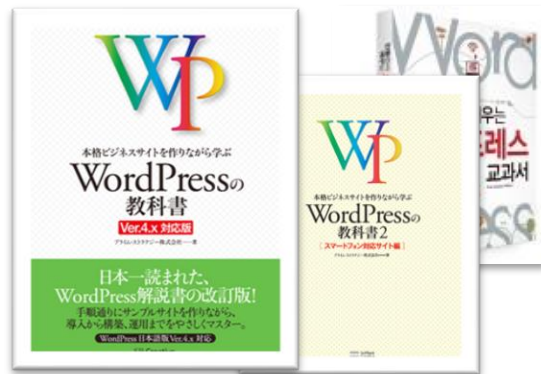
- ・コンテンツの量が増えると表示速度が悪化
→SEOにも悪影響
- ・カスタマイズが増えるとバージョンアップに
手間とコストがかかるようになる
→サイバー攻撃のターゲットになりやすい
- ・しっかりとした保守が要望される
→手離れよく管理し、利用者はコンテンツ制作
などに専念したい

WordPressのリーディングカンパニー

WordPress関連書籍の執筆、監訳など



『詳解 WordPress』
『WordPressによる
Webアプリケーション開発』
(出版社：株式会社オライリー・ジャパン)

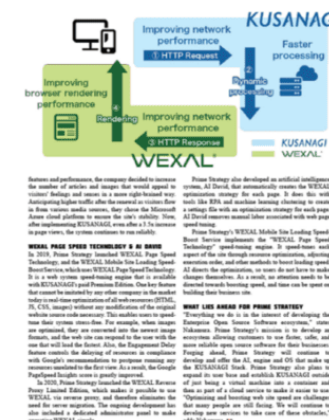


『WordPressの教科書』
シリーズ
(出版社：SBクリエイティブ株式会社他)

東京都主催「世界発信コンペティション」で
東京都革新的サービス特別賞を受賞



「APAC CIO Outlook Magazine」にて
「Top 10 Cloud Solution Companies – 2021」に選出



当社「KUSANAGI Stack」のターゲット市場

WordPressがサイバー攻撃のターゲットになりセキュリティへの関心度向上

従業員1000人以上の企業

4,042社^{*4}

従業員300人以上1000人未満の企業

11,478社^{*4}

WordPressの
国内CMS
シェアが
82.9%(*1)

IT外製
35.4%*3

IT内製
54.4%*3

Web

上場企業の
WordPress利用数
2022年～2023年
の1年間で
約千サイト増加
(*2)

安全と手離れの良さ

表示速度の超高速化

超高速化 & 高セキュリティ

KUSANAGI
マネージド
サービス

WEXAL

KUSANAGI有償版ライセンス

- KUSANAGI Business Edition (ビジネス用途)
- KUSANAGI Premium Edition (+フロントエンド最適化)
- KUSANAGI Security Edition (セキュリティ強化)

*1 <https://w3techs.com/technologies/segmentation/ci-ja-/content-management>

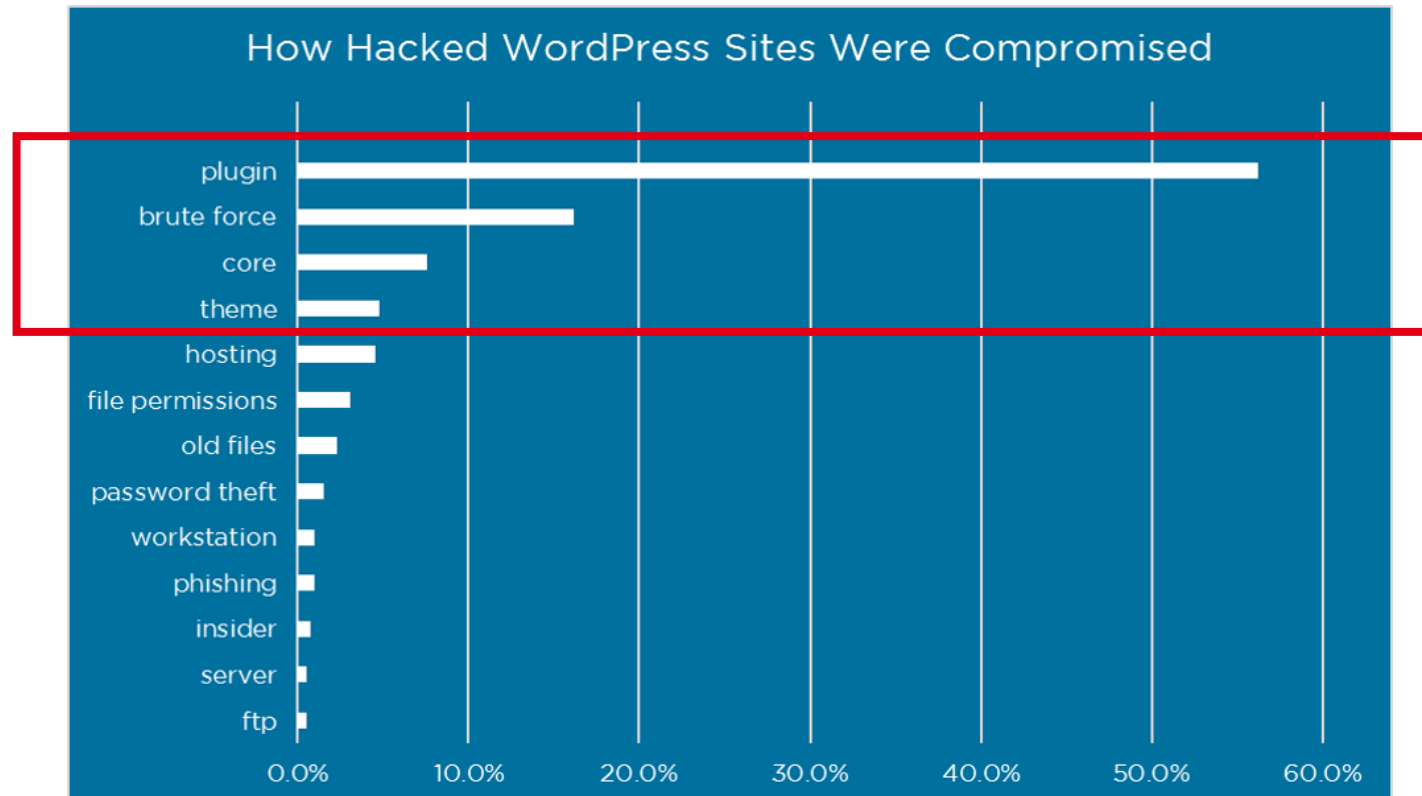
*2 (引用)「上場企業CMS調査レポート」(2023年8月度及び2022年8月度(株式会社DataSign))

*3 <https://www.imagazine.co.jp/gartner-j-soft-dev-in-house2023/>

*4 【令和3年版】国内に法人企業は何社あるでしょう? | NBS ネットビジネスサポート株式会社 (net-bizs.jp)

WordPressで狙われるのは

- WordPressサイトのハッキングの原因の60%以上が、プラグインやテーマの脆弱性によるもの
- **WordPress本体（Core）、プラグインやテーマの脆弱性対策**をすることで、ハッキングのリスクを大幅に軽減できる



1. 会社紹介

2. コアコンピタンス「KUSANAGI Stack」

3. 市場環境

4. 四半期ハイライト

5. FY2025事業戦略

主要数値情報・KPI

四半期P/Lサマリー

コスト構造 2025.11期 1Q

四半期推移

B/Sサマリー

事業戦略進捗状況

売上高（2024.11期実績 [連結]）

8.5億円

2023.11期通期実績
8.7億円

KUSANAGIマネージドサービス
顧客数（2025年2月時点）

104社

2024年11月時点
107社

KUSANAGI累計稼働台数
（2024年9月時点）

9万台

営業利益率（2024.11期実績[連結]）

24.8%

2023.11期通期実績
32.8%

KUSANAGIマネージドサービス
顧客単価（2025年2月時点）

451千円/月

2024年11月時点
468千円/月

KUSANAGI提供プラットフォーム
（2024年9月時点）

世界**37**ヶ国**203**地域

28プラットフォーム

ストック型売上高割合
（2024.11期実績[連結]）

85.6%

2023.11期通期実績
84.4%

KUSANAGIマネージドサービス
MRR（2025年2月時点 [連結]）（注1）

46,982千円

2024年11月時点
50,034千円

ライセンス提供
MRR（2025年2月時点 [連結]）（注1）

13,066千円

2024年11月時点
11,173千円

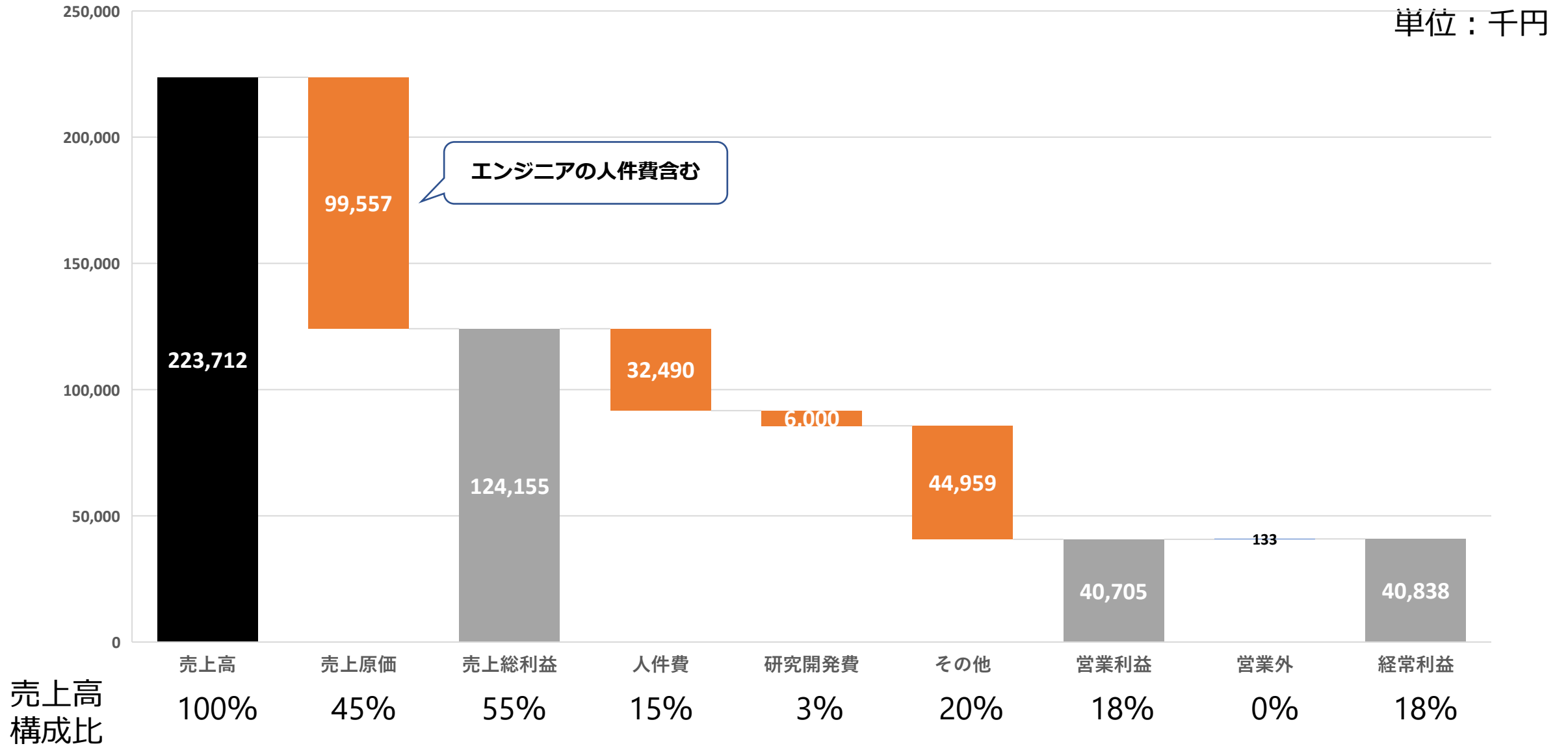
（注1）MRR（月次経常収益）：翌月以降も継続して売上が見込める数字

四半期P/Lサマリー

四半期単位では売上高は前年同期と比べて8.4%上昇しています。これは主にクラウドインテグレーションサービスに係る売上が増加したことが要因です。営業利益・経常利益については、前四半期会計期間、前年同期と比べていずれも減少しています。外注コスト等の増加に伴う原価の増加、今後の売上拡大に向けた各種の施策等による販管費の投入が主な要因です。

(千円)	2025.11期-1Q					2025.11期-1Q累計		
	前年同期	前四半期	当期	前年同期比	前四半期比	前年同期	当期	前年同期比
売上高	206,466	224,427	223,712	108.4%	99.7%	206,466	223,712	108.4%
KUSANAGIマネージドサービス（ストック売上高）	146,982	149,053	148,176	100.8%	99.4%	146,982	148,176	100.8%
クラウドインテグレーションサービス（フロー売上高）	25,252	41,545	35,276	139.7%	84.9%	25,252	35,276	139.7%
ライセンス販売（ライセンス売上高）	34,231	33,828	40,260	117.6%	119.0%	34,231	40,260	117.6%
原価	77,433	87,971	99,557	128.6%	113.2%	77,433	99,557	128.6%
売上総利益	129,033	136,456	124,155	96.2%	91.0%	129,033	124,155	96.2%
販管費及び一般管理費	84,349	79,617	83,449	98.9%	104.8%	84,349	83,449	98.9%
営業利益	44,683	56,839	40,705	91.1%	71.6%	44,683	40,705	91.1%
経常利益	44,402	56,549	40,838	92.0%	72.2%	44,402	40,838	92.0%

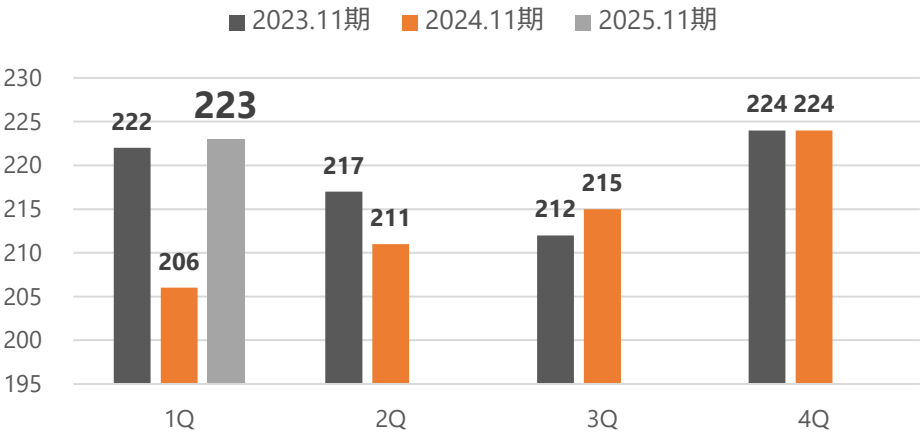
コスト構造 2025.11期 1Q



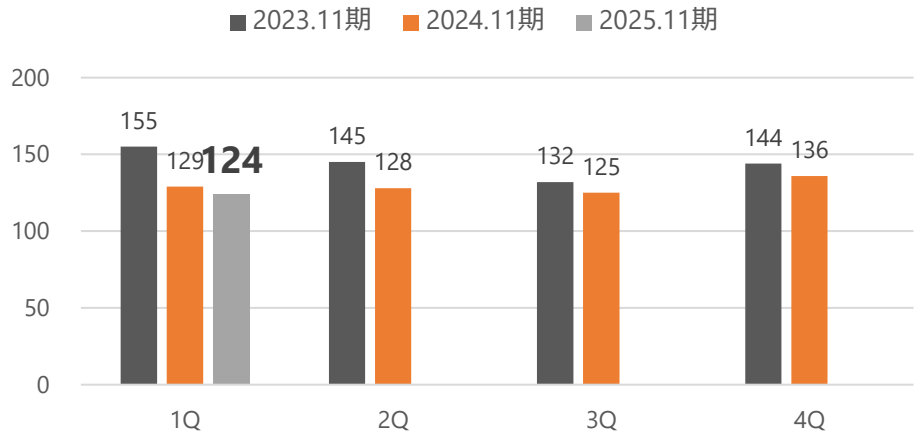
四半期推移（全体）

単位：百万円

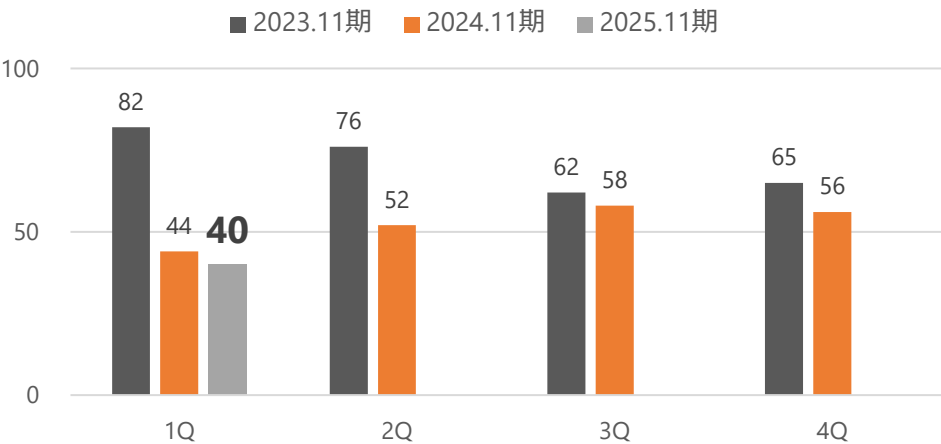
売上高の推移



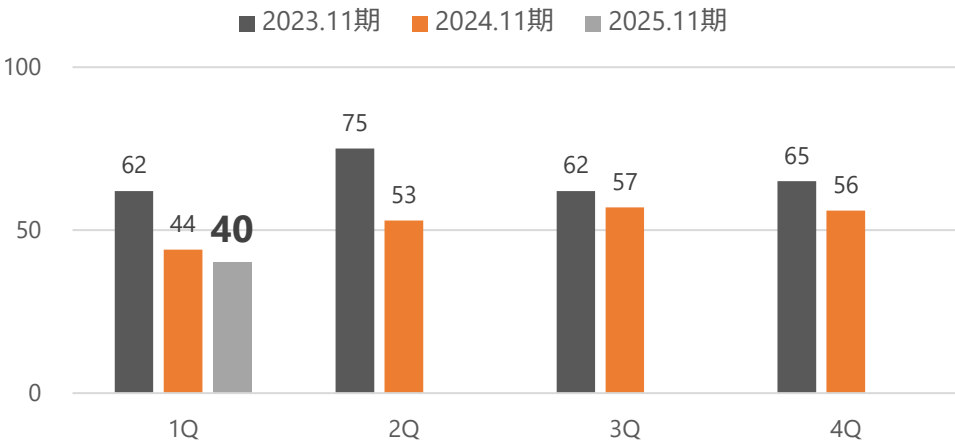
売上総利益の推移



営業利益の推移



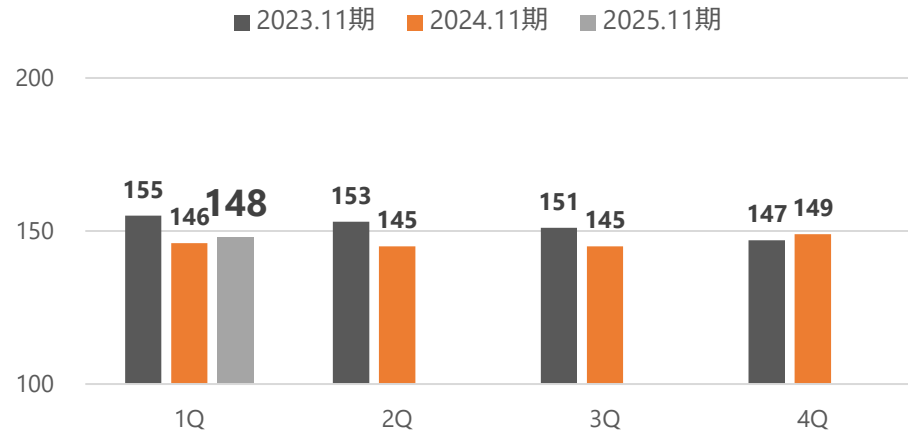
経常利益の推移



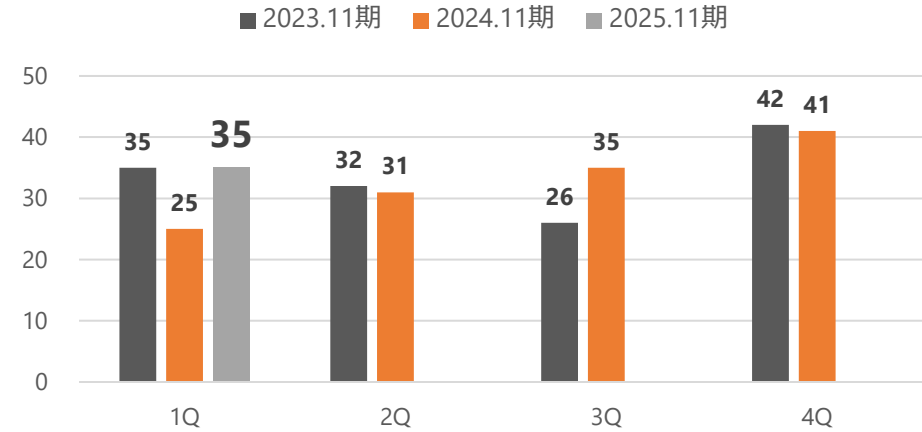
※各四半期の数値は、連結会計期間の数値となります。

四半期推移（サービス別）

KUSANAGIマネージドサービス 売上高の推移

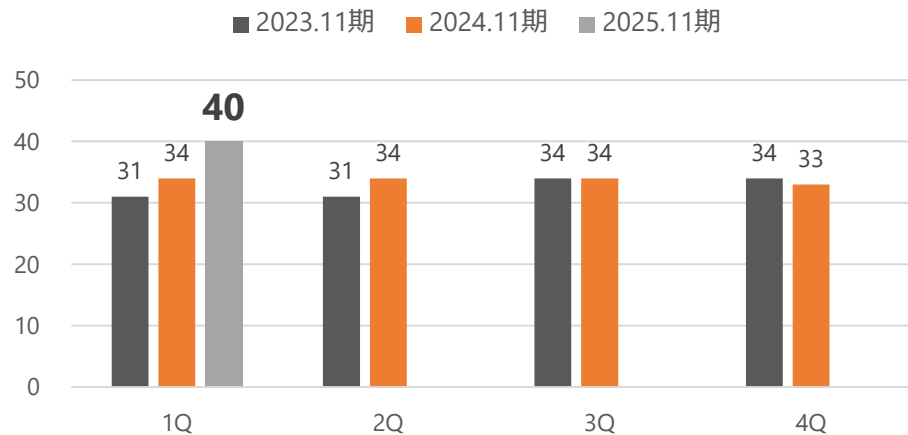


クラウドインテグレーションサービス 売上高の推移



単位：百万円

ライセンス販売 売上高の推移



※各四半期の数値は、連結会計期間の数値となります。

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
現金及び預金	1,399,005	1,336,231
売掛金	82,852	81,694
その他	48,128	38,960
流動資産合計	1,529,985	1,456,885
有形固定資産	5,793	5,439
無形固定資産	27,408	25,460
投資その他の資産	73,886	69,359
固定資産合計	107,088	100,258
資産合計	1,637,073	1,557,144

単位：千円

	当第連結会計年度 (2024年11月30日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
買掛金	22,705	23,005
1年内返済予定の長期借入金	41,463	38,956
その他	97,801	96,011
流動負債合計	161,970	157,973
長期借入金	62,077	53,029
固定負債合計	62,077	53,029
負債合計	224,047	211,002
純資産の部		
資本金	444,847	451,434
資本剰余金	404,981	411,569
利益剰余金	556,901	511,508
自己株式	△ 96	△ 35,063
株主資本合計	1,406,633	1,339,448
その他の包括利益累計額	6,392	6,693
純資産合計	1,413,026	1,346,142
負債純資産合計	1,637,073	1,557,144

KUSANAGI マネージドサービス

第1四半期会計期間においては、新規顧客数3件、解約顧客数6件となり解約が新規を上回ることとなりました。結果として、顧客単価、MRRは直前四半期比で減少となりました。



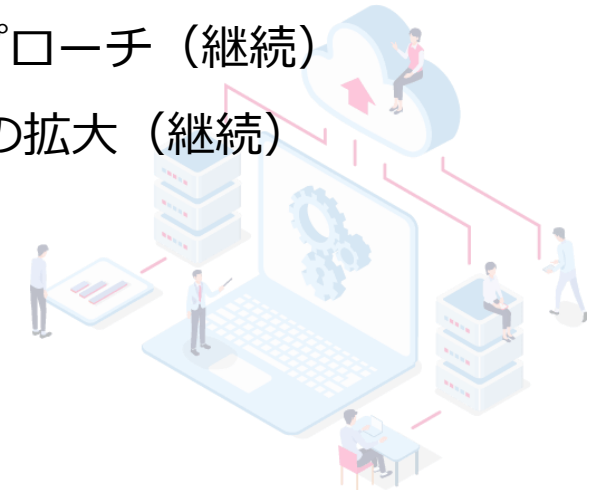
KUSANAGIマネージドサービス推移

	2021.11期	2022.11期	2023.11期	2024.11期 4Q	2025.11期 1Q
MRR（百万円）	35	51	48	50	46
顧客数（社数）	114	114	109	107	104
新規顧客数	14	10	9	4	3
解約顧客数	25	10	14	4	6
顧客単価（千円）	301	363	446	468	451
解約率（%）	1.5	0.7	1.0	1.2	1.9
サイト数	-	267	269	275	283

解約率：期間内の解約数(6社)を期間内の総顧客数(104社)で割り、月次平均に均したもの

短期的展開：CMSプラットフォーム統合サービス(KUSANAGIマネージドサービス)

- トップセールス・パートナー施策を中心とした大型案件の獲得に向けたアプローチ（継続）
- WEBサイト改修、課題解決コラム作成によるインバウンドの新規顧客接点の拡大（継続）
- セミナーからのリードに対する提案、ナーチャリングの開始（継続）
- 新規営業メンバーへの技術トレーニングの開始（新規）
- 既存顧客を中心としたフォローアップセールス（新規）



短・中期的展開：国内・海外ライセンス展開

- KUSANAGI Security EditionをAWS、Google Cloudで提供開始
- AWSでKUSANAGI Professional Deployment Services（導入サービス）とKUSANAGI Professional Support Service（運用サポートサービス）の提供を開始
- HostingerでのKUSANAGI提供開始
- 国内・海外プラットフォームにおけるKUSANAGIの新規提供に関する技術検証等を実施・継続
- 国内プラットフォーム事業者/海外プラットフォーム等の事業者と技術検証・商談を継続



中長期的展開：ハイパーオートメーション

- 完全ローカル環境でのLLM実行環境導入・保守サービス「Magatama.AI」を活用した「2025年の崖対策ソリューション」基礎開発フェーズ1完了、現在フェーズ2開発中

1. 会社紹介

2. コアコンピタンス「KUSANAGI Stack」

3. 市場環境

4. 四半期ハイライト

5. FY2025事業戦略

全体戦略

中期戦略ロードマップ

FY2025計画値

FY2025のクラウドインテグレーション
事業部計画

FY2025マーケティング戦略ロードマップ

新ソリューション「2025年の崖」対策
ソリューション

Magatama.AI

ステークホルダーの皆様へのメッセージ

中期戦略指針

- KUSANAGIマネージドサービス、KUSANAGIライセンスビジネスを基軸に堅調な安定成長を実現します。
- KUSANAGI Stack製品群を基軸にした海外展開の強化を致します
- Magatama.AIを基軸にしたAI関連ビジネスの売り上げ拡大を狙います。

FY2025重点指針

- 2025年初夏を目途に中期経営計画を開示する予定です。
- その計画に基づき、以下を展開します。KUSANAGIマネージドサービス・KUSANAGIライセンスビジネスのマーケティング・営業強化を実施します。
 - Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの開発を致します。
 - マーケティング部及びAIエンジニア人材を中心とした人員強化を致します。

中期戦略ロードマップ

KUSANAGIマネージドサービス、
KUSANAGI有償ライセンス、
Magatama.AIビジネスを
基軸に展開します。

国内外パートナーシップの強化
国内外資本業務提携の検討

**FY30
- 31**

グローバルビジネスの確立

- KUSANAGIマネージドサービスAI技術採用、受注パターンの拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの売上拡大パターンの実現
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- 海外売り上げ強化、次期ターゲット国販売強化

国内パートナーシップの強化
国内資本業務提携の検討

**FY27
- 29**

拡販売期・海外展開ビジネスモデルの確立

- KUSANAGIマネージドサービスAI技術採用強化、受注パターンの拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューション売上パターンの拡大
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- OEM、技術提携営業強化
海外売り上げ強化、次期ターゲット国選定

中期経営計画

FY26

受注パターンの確立・拡大

- KUSANAGIマネージドサービス受注パターンの拡大
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの販売開始
OEM、技術提携営業強化
海外販売パートナー獲得、パートナー支援開始

FY25

新製品・新ソリューション投入

- KUSANAGIマネージドサービスの拡販パターンの確立
- マーケティング強化
- KUSANAGI Security Edition提供開始
- KUSANAGI有償ライセンスの販売・マーケティング強化
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの発表・開発開始
- OEM、技術提携営業
- 海外ターゲット国の選定、戦略立案



FY2025計画値（連結業績予想）

単位：千円)	2024/11 実績	2025/11 予想	増減額	増減率
売上高	857,213	1,000,818	143,605	+16.8%
営業利益	212,273	225,843	13,570	+6.4%
経常利益	212,274	224,211	11,936	+5.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	151,899	155,557	3,657	+2.4%

- ①ストック純増、顧客数増加を実現する受注体制の確立
- ②解約率を抑えるためのカスタマーリレーションの向上
- ③KUSANAGI有償版の売上拡大と価値向上
- ④技術力強化による円滑な納品・保守体制の確立

知財

有償版向けの機能追加による
付加価値、導入意義の向上
**KUSANAGI Security Editionの
販路拡大**

保守

セールス部門による顧客リレーションの強化
運用自動化による業務精度の向上、効率化

納品

社内向け技術試験実施によるスキルの向上
LLMを活用したドキュメント整理による納品作業の短期化

営業

専門性を追求した、組織的な業務プロセスの最適化
セールス領域における仕組み化、デジタル化の推進
マーケティング部との連携によるリード数の向上



FY2025 マーケティング戦略ロードマップ

CI事業の売り上げ拡大を支えるマーケティング活動の実現

毎月セミナー3回ペースでの開催（継続）

毎月事例公開・毎月コンテンツ10本公開（継続）

KUSANAGI累計稼働台数10万台へ

人員拡大へ（FY2025 期初1名⇒7名体制）

既存顧客向けテストセールス開始

（1.5か月でマネージドサービス案件11件を含む33件獲得）



Q1

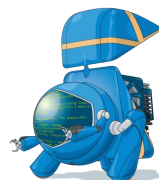
FY2025戦略発表

（KUSANAGIマネージドサービスの拡大戦略と新ビジネス戦略）

KUSANAGI Security Edition提供開始

新パートナープログラム本格始動

事例100選改訂版リリース



Q3

KUSANAGIサミットWordPress編2025

新ソリューション

新ガイドライン・新試験

Q2

さくらインターネット様とエックスサーバー様の共催イベントへの参加
PHP技術者認定機構主催イベントへの参加

新ビジネスモデル発表

官公庁向け、学校、大手企業向けモデル

Q4

外部イベント参加予定

KUSANAGIサミット2025へ



さくらインターネット×エックスサーバー presents
現場事例から学ぶ！いま知っておきたい
Webセキュリティ対策セミナー Vol.2

セキュリティインシデント
事例から考える、

WordPressサイトの守り方

プライム・ストラテジー株式会社
企画開発担当 執行役員
相原 知栄子

3/7ハイブリッド開催

サイン本抽選

トップランナーが語る、
マーケティング、DX、
セキュリティ、CMSの
今後とは

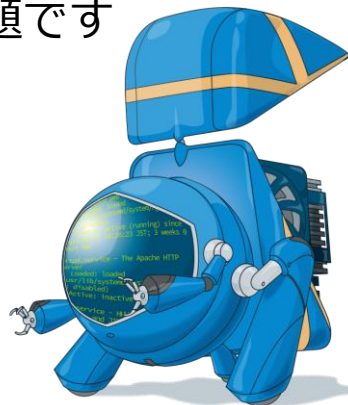
登壇者：上島千鶴氏、
徳丸浩氏、吉政忠志氏



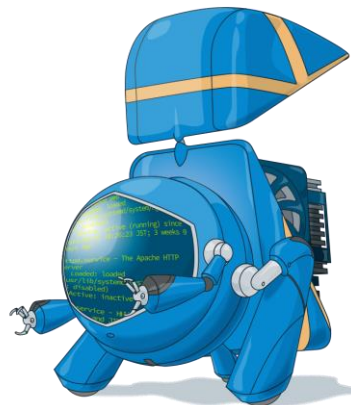
- Magatama.AIをベースにした、レガシーシステム※のソースコードとドキュメント管理を効率化する「2025年の崖」対策ソリューション

※レガシーシステムとは、過去の技術や仕組みで構築されたシステムです。

- 2025年の崖と表現される多くの企業で使用されているレガシーシステムが複雑化・老朽化・ブラックボックス化され、企業内のDX推進やデータ活用の障壁になっています。そこでプライム・ストラテジーはこの問題を解決するべく、レガシーシステムのソースコードとドキュメント管理を効率化するLLMソリューションを発表します。
- 「2025年の崖」とは、日本企業の既存レガシーシステムが老朽化・ブラックボックス化・複雑化しており、DXが推進されなければ2025年以降に最大12兆円/年の経済損失が生じると予想されている問題です
 - 2025年から2030年の期間においてレガシーシステムの担当エンジニアの人件費が2017年と比較して2倍になると予想されています
 - 引用元：https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_transformation/pdf/20180907_01.pdf



- 本ソリューションはソースコードや仕様書をLLMで解析するため、非常に高い機密性が求められます。
そこで、ベースソリューションとして超軽量完全ローカル協調動作LLM「Magatama.AI」をベースに開発することに致しました。
- 採用想定メリットは以下の通りです。
 - レガシーシステムの保守コストを軽減します。
 - レガシーシステムの保守対応作業が効率化します。
- 主な機能は以下の通りです。
 - ソースコード管理 **基礎開発完了**
 - 仕様書管理 **開発中**
 - リスク管理
 - ソースコードチェック
 - アラート機能



超軽量完全ローカル協調動作LLM

Magatama.AI

完全ローカル環境 機密文書も安全に扱える

APIを利用してOpenAI(ChatGPT)などの外部サービスを利用しないため、セキュリティは非常に高い上に、ローカル環境なのでAPI利用料がかからず利用し放題である。

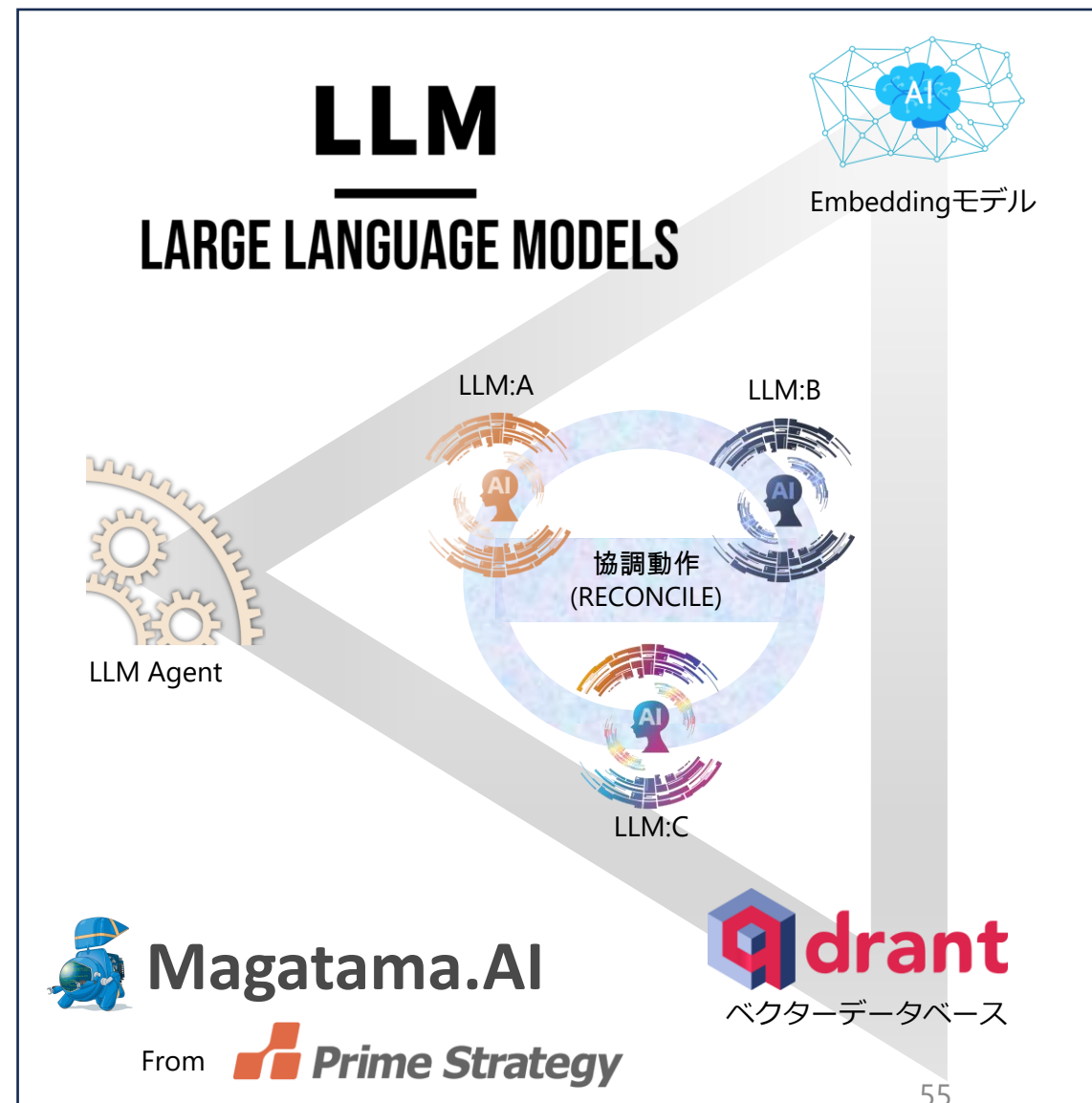
システム全体を軽量化し高速動作が可能

量子化・バイナリー化技術を用いて、各LLMを軽量化し、高速・並列動作できる環境にしている。

必要リソースが軽量

NVIDIAのGPUかAMDのGPU、もしくはM2かM3のMacアーキテクチャで、オンボードメモリかユニファイドメモリが16GB以上であれば動作可能である。

(さくらインターネット/AWS/Azure/OracleなどクラウドGPUサーバも利用可能)



代表取締役 吉政 忠志より

FY2025は当社内の事業拡大のための骨格が整う期になります。それゆえに、現状のサービスや製品が強化され、新しいビジネスモデルも発表していきます。

Q1はマーケティング部を強化し、Q2はAIビジネス推進室、営業、エンジニアを強化し、Q3でビジネスを軌道に載せます。

初夏に開示する中期経営計画とその後の進捗にご注目ください。

引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



- 本資料は、当社及びその子会社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料には、将来予想に関する記述を構成する記載（推定値、予想値、目標値及び計画値を含みます。）が含まれる場合があります。当該将来予想に関する記述は、将来の業績について当社の経営陣が保証していることを示すものではありません。当社は、将来予想に関する記述を特定するために、「目指す」、「予測する」、「確信する」、「継続する」、「試みる」、「見積もる」、「予期する」、「施策」、「意図する」、「可能性がある」、「計画」、「潜在的な」、「蓋然性」、「企画」、「リスク」、「追求する」、「はずである」、「努力する」、「目標とする」、「予定である」等の用語及びこれらに類似する表現を使用する場合があります。本資料に記載されている将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報を勘案した上での、当社の現時点における仮定及び判断に基づくものであり、既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因を含んでいます。当該リスク、不確実性その他の要因により、当社の実際の業績又は財務状態が、将来予想に関する記述により表示又は示唆されている将来の業績又は財務状態から大きく乖離する可能性があります。
- 上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。
- 本資料は、本資料の日付現在において有効な経済、規制、市場及びその他の条件に基づいており、当社又は当社の代表者のいずれも、本資料の情報が正確又は完全であることを保証するものではありません。今後の動向が本資料に含まれる情報に影響を与える可能性があります。当社又は当社の代表者のいずれも、本資料に含まれる情報を更新、改訂又は確認する義務を負いません。本資料に含まれる情報は、事前に通知することなく変更されることがあり、当該情報の変更が重大なものとなる可能性もあります。本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、公開又は利用することはできません。
- また、当社以外の事項・組織に関する情報が含まれる場合があります。当該情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。
- 本資料に記載しておりますKUSANAGIや他のOSの性能評価で利用した具体的環境は以下のとおりです。

（環境 1）AlmaLinux 8.9

Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2

（環境 2）KUSANAGI 9.4.8-1

Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2



KUSANAGI